

平成29年度 ネット安全安心全国推進フォーラム

子供たちと一緒に考えよう！

スマホやネットの使い方

インターネットの長時間利用やインターネットを通じた性被害などのトラブルが社会問題化しています。青少年を有害環境から守り、適切な利用を促すために、先進事例を聞いて、みなさんで話し合ってみませんか？

日時：平成30年3月15日(木) 14時00分～17時40分

受付開始 13時30分

場所：文部科学省旧庁舎第2講堂(旧庁舎 6階)

事例発表

入場無料
定員
150名

- 「ネットを通じた子供の犯罪被害について」
松木 秀彰 (警察庁 生活安全局少年課少年保護対策室長)
竹内 和雄 (兵庫県立大学環境人間学部 准教授)
- 「青少年のネットトラブル防止大作戦 (ひょうごケータイ・スマホワークショップ)」
松本 佳崇 (公益財団法人兵庫県青少年本部 企画部課長 (県民運動担当) / 兵庫県企画県民部 女性青少年局青少年課青少年指導班長)
ワークショップ参加中高生
- 「青少年教育施設を活用したネット依存対策推進事業セルフディスカバリーキャンプ」
藤井 玄 (独立行政法人国立青少年教育振興機構 教育事業部企画課長)
三原 聡子 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士)
- 「ネット利用の低年齢化を踏まえた啓発の取組について」
尾花 紀子 (ネット教育アナリスト / 安心ネットづくり促進協議会 普及啓発広報副委員長)

カンファレンス

本年度は初めて希望別に4つのテーマで、6名程度のグループごとに分かれて、参加者によるカンファレンス(ワークショップ形式による討議)を行います。民間事業者、教職員、地域で啓発活動されている方、保護者などネットモラルに興味がある方、どなたでもご参加いただけます。

コーディネーター：竹内 和雄 (兵庫県立大学 環境人間学部 准教授)

ねらい：ネット利用に関する喫緊の課題について、様々な関係者の方々に議論していただき、現場のニーズや提言を国の政策に活かしていくことを目的とする。

※ 2、3のテーマでは中高生、大学生も参加してもらいます。

1 ネットトラブル・犯罪被害を防ぐための対策

座間での痛ましい事件なども踏まえ、子供たちがネットを通じたトラブルの被害者にも加害者にもならないように必要な啓発の在り方を考えます。

2 ネット依存についての対策

ゲームやSNSのほか、長時間利用等の依存傾向にある子供たちへの対策や、予防するために必要な方策を考えます。

3 学校や家庭で中高生と共に考えるルール作り・対策

保護者自身の使い方の見直しも含め、学校や各家庭において子供たちが、あるいは一緒に考えて決めていくべきルールの在り方を考えます。

4 ネット利用の低年齢化についての対策

小学校低学年から乳幼児までネット利用の低年齢化が進む中で、仕事と子育ての両立の観点なども踏まえ、低年齢利用とどのように向き合っていくべきかを考えます。

主催：文部科学省、株式会社メディア開発総研 協力：安心ネットづくり促進協議会

プログラム

- 14:00 主催者挨拶及び行政説明
- 14:10 事例発表
- 15:30 カンファレンス（ワークショップ形式） 4テーマに分かれての議論
- 17:40 閉会

※シンポジウム終了後、18:00から情報交換会を開催いたします。当日、受付にて徴収しますので、以下フォームにてお申込みください。（参加費1,000円）

参加申し込みフォーム 【平成30年2月16日(金)必着】

FAX、もしくはメールにて事前にお申込みください。
(FAX : 03-5261-8928 mail : forum2017@mdri.co.jp)

項目	記入事項
ふりがな お名前	
御所属	
所属種別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 保護者（PTA） <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 青少年団体 <input type="checkbox"/> メディア関係団体・企業 <input type="checkbox"/> 行政関係 <input type="checkbox"/> 報道関係 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
御連絡先（TEL又はe-mail）	
御住所 ※都道府県市区町村までで構いません	
カンファレンス 参加希望テーマ 1.から4.の参加を希望されるテーマに○をつけてください	第一希望： 1. 2. 3. 4.
	第二希望： 1. 2. 3. 4.
情報交換会	参加 ・ 不参加
自由記述 子供とインターネットの問題についての関心事項や知りたい事柄等	

【申込先】事務局 株式会社メディア開発総研

TEL : 03-5261-8927 FAX : 03-5261-8928 mail : forum2017@mdri.co.jp

【問い合わせ先】文部科学省 生涯学習政策局 青少年教育課 推進係

TEL03-5253-4111（代表）内線2966 mail : seisyone@mext.go.jp

※本申込書に記載された個人情報は、本フォーラムの参加者の把握及び緊急連絡のみを目的として使用し、厳重に取り扱うものとします。

文部科学省旧庁舎第2講堂（旧庁舎 6階）

所在地：〒100-8959

東京都千代田区霞が関3丁目2番2号

交通機関：

銀座線「虎ノ門駅」 6・11番出口より直ぐ

千代田線「霞ヶ関駅」 A13番徒歩5分

日比谷線「霞ヶ関駅」

A8番・A13番徒歩6分

丸ノ内線「霞ヶ関駅」 A4番徒歩8分



「ネット安全安心全国推進フォーラム」開催要項

1. テーマ

「子供たちと一緒に考えよう！スマホやネットの使い方」

2. 趣 旨

近年、青少年が正しく安全にインターネットを利用できる環境の整備について、国や地方自治体、民間団体における取組が一層進められている。「ネット安全安心全国推進フォーラム」は、これからインターネット社会に向き合い、共に生きていく子供たちのために、大人として何をすべきなのか、青少年を取り巻く現状や取組の紹介等を通じて、社会全体で考える機会を創造する。

3. 主 催：文部科学省

協 力：安心ネットづくり促進協議会

4. 日時・会場

日 時：平成 30 年 3 月 15 日（木）14：00～17：40

（受付開始 13:30～）

会 場：文部科学省第 2 講堂（文部科学省旧庁舎 6 階）

東京都千代田区霞が関 3 丁目 2 番 2 号

5. 募 集：150 人（参加費無料）

保護者、学校関係者、都道府県等の青少年行政担当者、民間団体関係者、青少年団体等で活動している方あるいは、これから活動したいと考えている方、興味のある方、その他一般

6. 内 容 プログラムのとおり

7. 申込方法（要申込み）

（1）参加者

参加を希望される方は、平成 30 年 2 月 16 日（金曜日）までに、メール又は F A X で連絡願います。また、グループの方は代表者が申込みをしてください。なお、受付期間を超えて届いたものは、登録できませんので御留意ください。また、席に限りがございますので、参加を希望される方が多数の場合には、参加を制限する場合があります。あらかじめ御了承ください。なお、参加できない方に対しては 2 月 23 日（金曜日）までにメール又は電話で連絡をさせて

いただきます。(参加登録完了の連絡は行っておりませんので、メール又は電話で連絡が無い場合は参加可能です。)

〈申込み連絡先〉

事務局 株式会社メディア開発綜研

FAX : 03-5261-8928

mail : forum2017@mdri.co.jp

(2) 報道関係者

傍聴を希望される方は、平成30年2月16日(金曜日)までに、生涯学習政策局青少年教育課推進係まで連絡願います。また、撮影・録画または録音を希望される場合には、撮影等の希望の有無及び「報道」等の撮影等の目的をあわせて記載してください。

8. 問合せ先

文部科学省生涯学習政策局青少年教育課推進係

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3丁目2番2号

電話 : 03-5253-4111 (内線) 2966

9. その他

- (1) 撮影については、登壇者の意向により、一部制限させていただく可能性がありますので、あらかじめ御承知願います。
- (2) 宿泊については、主催者では取り扱わないので、各自で確保してください。
- (3) 駐車場を確保していないため、公共交通機関等で御来場ください。
- (4) 当日の入場については、別紙『来場時の留意事項』を御参照ください。

「ネット安全安心全国推進フォーラム」来場時の留意事項について

標記フォーラムについて、来場時の留意事項を御案内いたします。

- ① 来場時は、文部省旧庁舎の正面入り口ではなく、旧庁舎正面の向かって左側にあります通り抜け可能な通路内の講堂専用入り口からお入りください。来場受付は6階第2講堂入口にて行いますので、入場後、エレベーターで6階へお進みください。（フォーラム開始直前は受付の混雑が予想されますので、時間に余裕を持って御来場ください。）
- ② 警備の都合上、入場の際に標記フォーラムの開催要項（または身分証明書）を専用入り口前の係員に御提示ください。
なお、入場後に一度外に出て再入場する場合も開催要項（または身分証明書）の提示が必要となりますので、外に出る際は必ず開催要項（または身分証明書）を携帯してください。
- ③ 建物内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
- ④ 指定場所以外への立ち入りは固くお断りいたします。

お手数おかけしますが、庁舎管理にご協力くださいますよう、よろしく申し上げます。

ネット安全安心全国推進フォーラム

平成 30 年 3 月 15 日（木）
文部科学省第 2 講堂
（旧文部省庁舎 6 階）

プログラム

- 13 : 30～14 : 00 受付
- 14 : 00～14 : 10 開会挨拶・文部科学省説明
- 14 : 10～15 : 30 事例発表
- (1) 「ネットを通じた子供の犯罪被害について」
松木 秀彰（警察庁 生活安全局少年課少年保護対策室長）
竹内 和雄（兵庫県立大学環境人間学部 准教授）
- (2) 「青少年のネットトラブル防止大作戦（ひょうごケータイ・スマホワークショップ）」
松本 佳崇（公益財団法人兵庫県青少年本部 企画部課長（県民運動担当）
／兵庫県企画県民部女性青少年局青少年課 青少年指導班長）
ワークショップ参加中高生
- (3) 「青少年教育施設を活用したネット依存対策推進事業
セルフディスカバリーキャンプ」
藤井 玄（独立行政法人国立青少年教育振興機構 教育事業部企画課長）
三原 聡子（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療
法士）
- (4) 「ネット利用の低年齢化を踏まえた啓発の取組について」
尾花 紀子（ネット教育アナリスト／安心ネットづくり促進協議会
普及啓発広報副委員長）
- 15 : 30～17 : 40 カンファレンス・ディスカッション
- 15 : 30～16 : 20 (1) 参加者による各テーマに分かれてのカンファレンス
<各テーマ>
① ネットトラブル・犯罪被害を防ぐための対策
② ネット依存についての対策
③ 学校や家庭で中高生と共に考えるルール作り・対策
④ ネット利用の低年齢化についての対策
- 16 : 20～16 : 35 (2) 参加者による各グループの提言に対する評価及び休憩
- 16 : 35～16 : 55 (3) 各グループ代表による提言の発表
- 16 : 55～17 : 35 (4) 提言を踏まえた事例発表者等によるパネルディスカッション
- 17 : 35～17 : 40 (5) 文部科学省の受けとめ
<コーディネーター>
竹内 和雄（兵庫県立大学環境人間学部 准教授）
- 17 : 40 閉 会

【敬称略】